

広報

# ひこね

2018  
(平成30年)

11/1

特集1

彦根と他都市との友好の輪

特集2

11月11日はいいのすけの日

.....  
今日も元気に  
忍ぶでござる!  
.....







2018年 水戸の梅大使  
横川 可菜恵さん

水戸市は歴史的魅力にあふれる街です。日本遺産である偕楽園や弘道館だけでなく、弘道館の近くには水戸城跡もあり、周辺を歩くと歴史的な景観が楽しめます。彦根市の皆さん、ぜひ水戸にお越しください。

今年で親善都市提携50周年

観光スポットに名物、ゆるキャラまで!

親善都市

## 茨城県水戸市の魅力を紹介します



日本三名園  
偕楽園

梅の名所としてよく知られている偕楽園は、金沢の兼六園、岡山の後楽園と並び、日本三名園の一つです。武士だけでなく、「領民と偕に楽しむ場にした」という徳川齊昭公の思いから、偕楽園と命名されました。

幕末の総合大学  
弘道館



旧水戸藩の藩校である弘道館は、日本最大規模の藩校。儒学だけでなく天文学や医学、武芸などが教えられました。

特集1

# 彦根と他都市との友好の輪



彦根市は、国内外の5都市と提携を結び、さまざまな交流を行っています。中でも茨城県水戸市との親善都市提携は、今年で50周年を迎えました。

今回は、彦根市と水戸市との関係・交流をはじめ、他の交流都市について紹介します。

問い合わせ先

☎総務課 30-6100、FAX22-1398

どのように親善都市提携に至ったのか

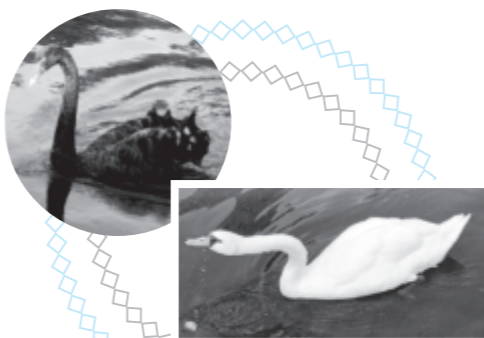
彦根市と水戸市の親善都市提携は、明治100年にあたる昭和43年、幕末の水戸にゆかりのある松原神社例大祭のため敦賀を訪れた木村傳兵衛水戸市長(当時)に、矢部知恵夫敦賀市長(同)から「明治100年を機会に、桜田門外の変の関係者が多い彦根、水戸両市の親善を深めては」と話があったことがきっかけでした。同年10月29日の井伊直弼公の誕生日に、金亀児童公園の井伊大老銅像前の広場で、両市の「親善奉告祭」が行われ、両市長が固い握手を交わしました。



▶敦賀市長の仲介で握手をする、彦根市長(左)と水戸市長(昭和43年当時)

親善を取り持つ生き物たち

親善都市提携の翌年に彦根市から水戸市へ白鳥一つがいを寄贈し、その返礼として水戸市から昭和44年に梅の苗木100本(井伊大老銅像前などに植樹)、同47年に一季咲き桜3本(金亀児童公園に植樹)が贈られました。同49年には、再び白鳥一つがいを水戸市へ寄贈し、同55年、同63年には、それぞれ水戸市から黒鳥が一つがいつ贈られました。このように両市の親善を取りつづけた生き物たちは、代を受け継いで、現在もお彦根城周辺を賑わせています。



水戸市民のソウルフード  
納豆



一説には平安時代、水戸に滞在した武将の一家来が煮豆をわらで包んでおいたところ、発酵して偶然できたものが納豆の発祥といわれています。鉄道の開通をきっかけに土産物として全国的に有名になりました。

水戸市マスコットキャラクター  
みとちゃん



納豆をイメージしたかぶりものと梅の髪飾りをつけ、水戸黄門さまでおなじみの衣装、印籠を持っているなど、水戸市の特徴がぎゅっと詰まったキャラクターです。

徳川(水戸)光圀公



水戸藩第2代藩主。「水戸黄門」の名で現在でも親しまれています。歴史の編纂や蝦夷地(現在の北海道)の探検、水道の設置などさまざまな事業を行い、藩内外から名君と仰がれました。

## 交流都市と彦根の観光と物産展

日時 11月1日(木)~4日(日)  
時間 10:00~17:00  
(最終日は16:00まで)

場所 ひこね市文化プラザ(野瀬町)

駐車場  
ふるさと自慢の品が彦根に勢揃い。各都市のブースで実演・展示販売が実施されます。その他、観光展やフリーマーケット、会場産業展なども同時開催。



アメリカ合衆国 ミシガン州  
アナーバー市 姉妹都市

湖を縁に、滋賀県がミシガン州と姉妹提携を結んだことを機に、大学のあるまち、文化のまちなどの共通点があることから、姉妹都市提携を行いました。特に中学生の相互派遣事業は、ホームステイや姉妹校への登校など充実したプログラムで、国際理解を深めることに役立っています。来年50周年を迎えます。



中華人民共和国 湖南省  
湘潭市 友好都市

湖を縁に、滋賀県が湖南省と友好提携を結んだことを機に、大学のあるまち、歴史遺産に恵まれていることなどの共通点があることから、友好都市提携を行いました。使節団や中学生の相互派遣、卓球を通じた青少年のスポーツ交流などを続けています。



栃木県佐野市 親善都市

佐野市は江戸時代、彦根藩の飛地で藩の領地でした。歴史的にも深い関係があることから、両市のつながりを再認識し、郷土の発展に尽くした人々の遺徳をしのぶとともに、親善都市の提携を行いました。



香川県高松市 姉妹都市

国宝・彦根城は、第13代彦根藩主、井伊直弼公の二女・弥千代姫が高松城主・松平頼聡公に嫁入りした縁から、高松城と全国でも初めての姉妹城縁組みを行いました。観光イベントや少年野球などの交流で親善・友好の輪を広げています。

## 交流都市について紹介します





# 市功労者・市文化功績者などを表彰します

**彦根市功労者とは**  
市の公益の増進、文化の向上、その他市勢の振興・発展に尽力され、その功労が顕著な人

**彦根市文化功績者とは**  
市の芸術文化または郷土文化などの向上・発展に関して、特に功績が顕著な人

今回は、彦根市功労者表彰条例に基づき、次の8人の皆さんを市功労者として、また、彦根市文化功績者表彰

規則に基づき、次の4人の皆さんを市文化功績者としてそれぞれ表彰します。

さらに、彦根市表彰規程に基づき、市勢の振興と公益の増進に大きく貢献された次の11人の皆さんに表彰状を、2団体に感謝状を贈ります。

表彰式は、11月25日(日)に、彦根ビューホテル(松原町)で行います。※掲載は順不同

問い合わせ先 総務課 ☎ 30-6100、FAX22-1398 (市功労者・一般表彰・感謝状)、文化振興室 ☎ 23-7810、FAX21-3080 (市文化功績者)

 社会福祉の増進に貢献 圓城 治男さん	 人権教育の推進に貢献 力石 寛治さん	 商工業の振興と発展に貢献 藤田 敦子さん	 商工業の振興と発展に貢献 一圓 億夫さん
 教育の振興に貢献 田口 佳子さん	 障害者福祉の増進に貢献 田澤 勝男さん	 社会福祉の増進に貢献 右近 勝さん	 社会福祉の増進に貢献 黒川 隆徳さん

## 彦根市功労者

 音楽の指導・普及に貢献 北川 泰崇さん	 きりえの指導・普及に貢献 川端 澄代さん	 華道の指導・普及に貢献 中山 道子さん	 絵画の指導・普及に貢献 嶋貫 佑一さん
---	--	---	---

## 彦根市文化功績者

区支部

▼パナソニックアプリ  
▼アンス労働組合彦根地

〈教育の振興に寄与〉

▼(株)京都銀行

感謝状

〈統計業務の推進に貢献〉

中村 由美子さん  
見連場 富美江さん  
亀岡 佐智子さん

〈保健衛生の向上に貢献〉

北村 幸子さん  
田島 麻佐子さん  
寺崎 初美さん  
西村 扶佐子さん  
山崎 照子さん  
木村 節子さん  
松宮 巳栄子さん  
野口 千代子さん

## 一般表彰

# 11月11日は「いいのすけの日」 いいのすけ特集!

### プロフィール

名前 いいのすけ  
肩書 彦根市キャラクター  
(ひこにゃんと同じ!)

彦根に古くから「伊賀者」として召し抱えらえた忍者の末裔。特技は忍術。最近、「縮身の術(小さくなる術)」や「ペラ分身の術(ペラペラの体で分身する術)」を駆使して、ひこにゃんの出陣に合わせてお忍びで外出することもある。

アプリ「彦根ほんもの歴史などとき」で初登場。彦根城の天秤櫓の下でひこにゃんと出会い、彦根の歴史のなどを解くため、案内人として彦根散策を行う。

### 皆さんは「いいのすけ」を知っていますか?

「誰なの?」という声もありそうなので、今回は彦根市キャラクターのいいのすけを改めて紹介します。

問い合わせ先 観光企画課 ☎ 30-6120、FAX24-9676

**徹底解剖!**

ぴょこんと飛び出たちょんまげで、周囲の気配を敏感に察知する。

額の井桁は、井伊家に仕える者の誇り。

寝ぐせで跳ねているわけではない。こだわりの頭巾のセッティング。

大きなまん丸お目めとキリッと眉毛で相手の心の中まで見通す。

そもそも忍者は多くを語らない。Twitter でつぶやくことはあっても、秘密をもらすことはない。

平和な世とはいえ、忍者の末裔なので、剣術にも自信がある。

懐には、手裏剣はもちろん、いろいろな忍者の道具を忍ばせている。

手裏剣や忍術の腕前もなかなかのもの。

ひこにゃんのように瞬間移動とはいかないが、音もたてずに素早く走る。まさに「忍び足」。

11月11日はいいのすけの日!

【#いいのすけ祭り】Twitterでいいのすけへのメッセージや写真に「#いいのすけ」をつけて投稿しよう!

【プチメディアジャック】今月号の広報ひこね、彦根市ホームページなどをチェックしてね!できる範囲で登場します。

いいのすけの情報を発信中!

公式ホームページのほか、Twitterでは思わずクスッと笑ってしまう日々の忍びの様子や最新情報を発信しています(下のQRコードからアクセスできます)。

公式ホームページ



フォローしてほしいでござるよ~



Twitter

### ちょこっとインタビュー

by 観光企画課職員

いいのすけは毎日何をしているの?

拙者、忍者でござるゆえ、日々彦根のまちやお城の中で忍んでいるでござる。時々、市外にお忍びで出かけることもあるでござる。

やっぱり、ひこにゃんはライバルなの?

とんでもない!拙者にとって、ひこにゃん殿は憧れの存在でござるよ。

では、市民の皆さんに一言お願いします!

引き続き、彦根のために忍びながら頑張るでござる!市民の皆さんの応援をお願いするでござるよ!



# 彦根市職員の給与、人数など



## 1 職員の任免および職員数に関する状況 (単位:人)

### ① 採用の状況 (平成29年度)

職種区分	採用者数
一般行政職	35
保育士・幼稚園教諭	8
保健師	3
消防職	10
医師	7
臨床検査技師	1
放射線技師	3
歯科衛生士	1
管理栄養士	1
薬剤師	5
医療ソーシャルワーカー	1
医療事務	2
診療情報管理士	1
看護師	42
その他教育職	8
合計	128

### ② 退職の状況 (平成29年度)

任命権者	計
市長	14
病院	36
教育	23
消防	8
合計	81

市職員の給与、職員数、勤務条件などの人事行政運営の状況を公表します。全体の公表内容は、彦根市ホームページで公開しているほか、困人事課(彦根駅西口仮庁舎4階)、支所・各出張所でも閲覧することができます。  
問い合わせ先 困人事課  
☎ 30-6106、FAX22-1398

### ③ 部門別職員数の増減 (各年4月1日現在)

部門	29年	30年	増減	
一般行政	議会	8	8	0
	総務企画	144	146	2
	税務	45	44	-1
	民生	137	136	-1
	衛生	87	89	2
	労働	2	2	0
	農林水産	21	21	0
	商工	14	13	-1
	土木	67	69	2
	小計	525	528	3
公営企業等会計	病院	602	602	0
	水道	29	29	0
	下水道	22	22	0
	その他	42	41	-1
	小計	695	694	-1
特別行政	教育	210	202	-8
	消防	151	155	4
	小計	361	357	-4
合計	1,581	1,579	-2	

## 2 職員の給与などの状況

職員の給与は、地方公務員法で、給与などが社会一般情勢に適応しなければならないとする「情勢適応の原則」と、民間事業の従事者の給与などを考慮して定めなければならないとする「均衡の原則」に基づき、人事院勧告に準じて改定しています。

### ① 人件費の状況 (平成29年度 普通会計決算)

歳出額(A)	人件費(B)	人件費率(B/A)	(参考) 28年度の人件費率
442億9,693万1千円	72億4,274万2千円	16.4%	16.7%

### ② 職員給与費の状況 (平成29年度 普通会計予算)

職員数(A)	給与費				1人当たり給与費(B/A)
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計(B)	
929人	32億5,192万1千円	11億3,099万2千円	13億4,855万9千円	57億3,577万2千円	613万9千円

### ③ 職員の平均給料月額および平均年齢の状況 (平成29年4月1日現在)

区分	一般行政職		技能労務職	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
彦根市	30万2,478円	40歳7月	32万3,066円	55歳7月
国	33万531円	43歳7月	28万6,833円	50歳7月

### ④ 一般行政職の級別職員数の状況 (平成30年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	計
職名	主事・技師	主事・技師	主任・副主査	主査・係長	課長補佐	課長	次長・部長	
職員数	40人	79人	151人	83人	80人	47人	34人	514人
構成比	7.8%	15.4%	29.4%	16.1%	15.6%	9.1%	6.6%	100%

(この表の職員数と「1-③ 部門別職員数の増減」の「一般行政部門」の人数は、一部集計の範囲が異なるため一致しません)

冬に向けてご活用ください  
機械除雪作業委託の補助制度

除雪用機械を使用した作業費用や、除雪用機械を持たない場合でも業者と除雪作業委託契約を結びことで費用の助成を受けることができます。補助制度を活用し、雪害に備えましょう。

手続きの一部を簡素化し  
制度がより使いやすくなりました

▼除雪活動前の「計画協議」と「実施計画書」の手続きを一つにまとめました。

▼交付申請時の「実績報告書」の様式を一つ減らしました。

＜補助制度の内容＞

①地域除雪作業委託事業補助  
対象事業 業者や自治会員などと委託契約し実施した機械除雪作業

補助率 除雪時間単価(市設定単価以内)に実働時間を乗じた額の2分の1(準備期間・待機時間は対象外)

▼除雪路線は、「市が行う除雪指定路線以外の市道、生活道路、通学路指定路線」市の除雪路線に付帯する歩道のいずれかに該当する。

▼業者や自治会員、PTA会員などと委託契約を締結し

ている。

▼委託先の業者が市の業者と重複する場合は、市の除雪作業を優先することに同意している。

▼除雪作業は積雪量が10cm以上

②除雪用機械購入事業補助  
対象事業 除雪活動に必要な除雪用排雪板または自走式除雪用機械の購入

補助率 1台につき購入費用の2分の1(限度額:40万円)

補助対象者の拡大  
自治会のほかPTAなどの団体を追加しました。

補助対象台数の拡大  
基礎台数を2台にしました。※除雪対象路線延長3kmまで2台。以降延長が3km増えるごとに1台を追加補助。

※除雪用機械を更新するときにかかる購入費用は、補助金の交付を受けた年度の翌年度から起算して5か年度を経過したものが、対象となります。

＜その他＞  
補助を受けるには事前申請が必要ですのでお問い合わせください。様式や手続きなど、詳しくは彦根市ホームページをご覧ください。

問い合わせ先 雨建設管理課  
☎ 30-6121番、FAX 24-5211番

園芸作物の出荷拡大を  
する農業者を支援します

農業者などが園芸作物の出荷拡大を行うために導入する農業用機械などの経費の一部を助成します。

助成率 4分の1以内(上限:50万円)

対象者 次のいずれかに該当する者

▼市内在住の農業者  
▼主に彦根市を拠点とする営

農団  
対象事業 主に彦根市内の園芸作物の出荷拡大に必要な農業用機械や施設などの導入経費

農団は、費用対効果の高いものを優先して採択します。助成金の交付は予算の範囲内とします。

その他 対象事業や対象者の要件、助成率の詳細など、詳しくは彦根市ホームページをご覧ください。

問い合わせ先 雨農林水産課  
☎ 30-6118番、FAX 24-9676番

事業の採択  
申込者が多数の場合は、費用対効果の高いものを優先して採択します。助成金の交付は予算の範囲内とします。

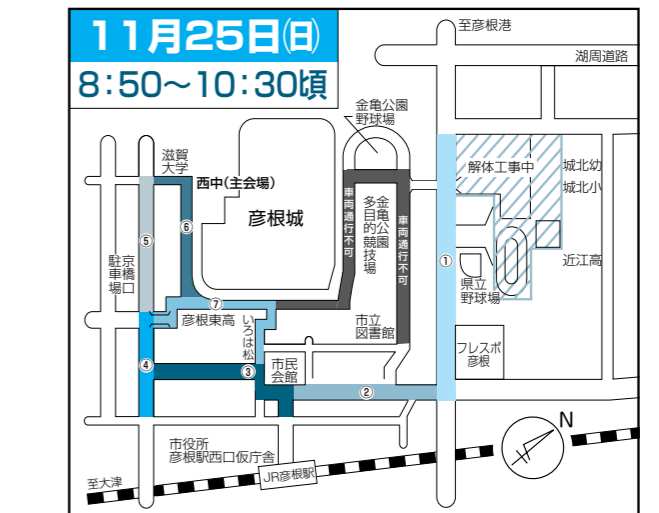
問い合わせ先 雨農林水産課  
☎ 30-6118番、FAX 24-9676番

## 交通規制にご協力ください 第32回彦根シティマラソン

11月25日(日)、全面通行止めとなる区間(①~⑦)と時間帯は次のとおりです(区間は下図をご覧ください)。

①・② 9:00~10:00頃、③ 9:00~10:10頃  
④・⑤ 9:00~10:20頃、⑥ 8:50~10:30頃  
⑦ 8:50~10:20頃

※城内道路は8:20~、城外道路は8:30~交通規制準備を始めます。



※上記の交通規制時間は、当日のランナーの走行状況などにより、多少前後する可能性があります。

問い合わせ先  
彦根シティマラソン実行委員会事務局(雨教育委員会保健体育課内) ☎ 24-7975、FAX23-9190





### 「家屋の取り壊し」「用途変更」「未登記家屋の所有者変更」は年内に届出を

固定資産税の課税の基準となる日(賦課期日)は毎年1月1日です。固定資産税は、賦課期日に資産を持っている人に課税されます。

適正な課税のため、次のいずれかに該当する場合は、年内に届出をしてください(年内に届出がなく確認できなかった場合は、次年度からの適用になります)。

▼家屋を取り壊したとき  
▼家屋の用途を変更したとき  
(例) 店舗から住宅への変更、別荘に居住開始など)

▼未登記家屋の所有者を変更したとき(例) 未登記家屋の相続や売買など)  
全棟調査で調査した家屋も対象となります。

届出書は、国税務課にあるほか、彦根市ホームページからもダウンロードできます。

家屋調査にご協力ください  
住宅、倉庫、事務所、店舗など、建物を新築・増築すると、固定資産税(市街化区域内では固定資産税と都市計画税)が新たに課税されます。この固定資産税の税額を計算するために、市の職員が建物の調査に向います。

未調査と思われる家屋をお持ちの人には、調査依頼文書を送付していますので、立会いなど調査へのご協力をお願いします。

### 11月は滋賀の医療福祉を守り育てる月間です

医療福祉の理解を深めよう  
湖東圏域で働く医療と介護に携わる専門職(介護支援専門員、栄養士、理学療法士など)へのインタビューを掲載しています。

詳しくは、在宅医療福祉情報の森ホームページ(<http://kusunoki-yoho-noi-kotou-shiga.or.jp/>)の「[ボク](#)のき情報BOX」をご覧ください。

▼自分らしく暮らせる社会を  
単身の高齢者世代が増加している中、団塊の世代が75歳以上の高齢者となる2025年を見据えて、誰もが住み慣れた場所で自分らしく暮らし続けることができる社会を築くため、県内では講演会などさまざまな取り組みが行われています。

詳しくは、医療福祉・在宅看取りの地域創造会議ホームページ(<http://morisiga.jp/>)の「滋賀の医療福祉を守り育てる月間関連連行事」をご覧ください。

質問の先  
係 ☎ 30・6138番、FAX 22・1398番

### 彦根市のちを支える 自殺対策推進会議(第2回)

「彦根市自殺対策計画」の策定や進行管理などを審議する会議を傍聴することが出来ます。

日時 11月21日(水) 午後1時30分~同3時30分  
場所 障害者福祉センター(平田町)多目的室

対象 市内在住の人  
※事前申込は不要です。直接会場にお越しください。  
※手話通訳などが必要な場合は、11月14日(水)までにご連絡ください。

お問い合わせ先 障害福祉課 ☎ 27・9981番、FAX 26・1767番

ご協力ありがとうございました  
平成30年 住宅・土地統計調査  
調査結果は、私たちの暮らしと住まいに関する計画や施策の基礎資料として活用されます。

今後とも住宅・土地統計調査をはじめ、政府統計へのご理解とご協力をお願いします。

### 11月は労働保険適用促進強化月間です

労働保険(労災保険と雇用保険)は、職場の皆さんが、安心して働けるように、国が管理・運営している保険制度です。

労働者を雇用する事業主は、業種や規模の大小にかかわらず、労働保険に加入することとなっています。労働保険に未加入の事業者は、労働基準監督署または公共職業安定所で手続きをしてください。

問い合わせ先 彦根労働基準監督署 ☎ 22・0654番、FAX 26・0241番、彦根公共職業安定所 ☎ 22・2500番、FAX 26・5186番

インターネットで年金の加入記録が確認できます  
「ねんきんネット」を利用すると、いつでも自分の年金記録を確認できるほか、将来の

年金受給見込額について、年金記録を基にさまざまなパターンでの試算をすることもできます。

利用するには、ユーザーIDが必要です。

利用の申し込みは日本年金機構ホームページ(<http://www.nenkin.go.jp/>)からできます。

お問い合わせ先 ねんきんネット専用ダイヤル ☎ 0570・058・555番または ☎ 03・6700・1144番

(IP電話・PHS専用電話)彦根年金事務所国民年金課 ☎ 23・1114番、FAX 23・9038番

屋根補修 (雨漏れ補修) 漆喰塗り直し 屋根・外壁塗装  
総合住宅リフォーム ローンOK! 月々5,000円~  
住まいのことなら何でもおまかせ!!  
(株)三共 [本社] 彦根市和田町41-11  
☎ 0120-272-852

## 女性に対する暴力をなくす運動

11月12日(月)~同25日(日)

あなたのつらい思いを、相談してください。

夫などからの暴力、性犯罪、売買春、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為などの女性への暴力は、女性の人権を著しく侵害する行為です。近年では、中・高校生や若いカップルの間で起る暴力(デートDV)などの被害も問題になっています。

- 相談窓口  
※秘密は必ず守られます。  
※相談は無料です。  
配偶者暴力相談支援センター  
▼中央子ども家庭相談センター ☎ 077・564・7867番(女性専用)  
▼彦根子ども家庭相談センター ☎ 24・3741番(女性専用)  
▼男女共同参画センター ☎ 0748・37・8739番  
性暴力被害者総合ケアワンス トップびわ湖 SATOCCO

問い合わせ先 雨企画課女性活躍推進室 ☎ 30・6101番、FAX 22・1398番

サ(ア)「24時間ホットライン」 ☎ 090-2599-3105

子育て支援課相談電話 ☎ 23・7838番  
DV相談ナビ(近くの相談窓口を案内します) ☎ 0570・05210番  
緊急時は警察(110番)へ

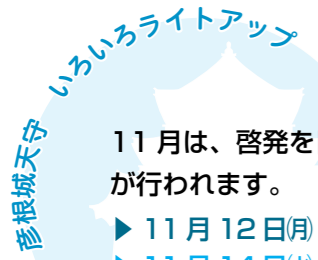
### 11月12日(月)~同18日(日) 「女性の人権ホットライン」強化週間

夫やパートナーからの暴力、職場でのいじめ、セクシュアル・ハラスメント、ストーカーなどの相談を専用電話で受け付けます。



一人で悩まず 電話してください

全国共通「女性の人権ホットライン」ゼロナゼロのホットライン  
☎ 0570-070-810  
月~金曜日 8:30~19:00  
土・日曜日 10:00~17:00  
※法務局職員と人権擁護委員が相談に応じます。  
※相談は無料で、秘密は厳守されます。  
問い合わせ先 大津地方法務局人権擁護課 ☎ 077-522-4673



11月は、啓発を目的としたライトアップが行われます。  
▶ 11月12日(月) 女性に対する暴力根絶(パープル)  
▶ 11月14日(水) 世界糖尿病デー(ブルー)  
※いずれも日没~21:00までライトアップします。

## 消費生活センターつうしん

第115回

### あなたの周りにこんな人はいませんか?

認知症などの病気や、知的障害・精神障害などの障害があり、判断することが困難な人は、「成年後見制度」の「同意権付与(高額な商品を購入するときは補助人の同意を必要とすること)の申立て」を利用することができ、訪問販売などで不必要な買い物を防ぐことができます。

- 彦根市消費生活センター ☎ 30-6144 (平日9:00~12:00、13:00~16:15)  
※相談受付時に、氏名、住所、電話番号、性別、年齢、職業などの個人情報をお聞きします。差し支えない範囲でご協力をお願いします。
- 消費者ホットライン 局番なしの「188」  
※メッセージの案内に従って、居住地の郵便番号を入力してください。最寄りの相談窓口へ電話がつながります(10:00~16:00)。

【!】「消費料金に関する訴訟最終告知のお知らせ」というハガキは架空請求です。連絡しないでください。



# 2019年度 市立幼稚園など入園申込の受付

▶場所 入園を希望する幼稚園・認定こども園  
※入園申込書の提出は、入園を希望する幼児1人に対して1園です。

問い合わせ先  
園幼児課 ☎ 23-9597、FAX26-1768

市立幼稚園など(所在地)	募集人数		
	3歳児	4歳児	5歳児
彦根幼稚園(本町一丁目)	50人	25人	若干人 (※)
高宮幼稚園(高宮町)	25人	40人	
稲枝東幼稚園(稲部町)	25人	10人	
旭森幼稚園(東沼波町)	50人	20人	
城北幼稚園(松原町)	25人	10人	
金城幼稚園(大藪町)	50人	15人	
佐和山幼稚園(芹川町)	25人	40人	
城陽幼稚園(日夏町)	25人	10人	
平田こども園(1号認定)(平田町)	34人	10人	

※彦根幼稚園、金城幼稚園、佐和山幼稚園、平田こども園(1号認定)は、5歳児の募集はありません(退園により定員に空きが生じた場合は、随時募集を行います)。

## 子育て家族の講座 親子でエクササイズ

▶内容<ミニトランポリンでの親子遊びを楽しみます。>  
▶日時<11月15日(日) 午前10時~正午>  
▶場所<園市民交流センター(里根町)集会室>  
▶対象<平成26年4月2日~同29年4月1日生まれの子どもと保護者>  
▶定員<10組(先着順)>  
▶費用<200円(1組)>  
▶申込開始日時<11月1日(日) 午前9時>  
▶持ち物<飲み物、動きやすい服装、滑り止めのある靴下(または裸足)でお願いします。>  
▶申込・問い合わせ先<園市民交流センター ☎ FAX23-3582>  
※電話、FAXまたは直接窓口でお申し込みください。

## 魚のさばき方の料理教室

▶内容<マダイとスルメイカをさばいて、いろいろな料理を作ります。>  
▶日時<11月17日(日) 午前9時~正午>  
▶場所<学校給食センター(安食中町)2階調理実習室>  
▶定員<20人(申込者多数の場合は抽選)>  
▶費用<千円(申込期限)>  
▶持ち物<出刃包丁、刺身包丁(お持ちの人のみ)、エプロン、三角巾、持ち帰り用の容器>  
▶申込・問い合わせ先<彦根総合地方卸売市場(株) ☎ 529-152 安食中町327 ☎ 25-2518番 ※はがきに①住所②氏名③年齢④性別⑤電話番号を書いてお申し込みください。>

## 秋の荒神山トレッキング

▶内容<秋の荒神山を歩きながら、隠れた紅葉の名所を訪ねます(雨天中止)。>  
▶日時<12月2日(日) 午前10時~午後4時>  
▶場所<園荒神山自然の家(日夏町)、荒神山周辺>  
▶対象<18歳以上(3~4時間の山歩きが可能な人)>  
▶定員<20人程度(先着順。参加者が5人未満の場合は実施しません)>  
▶申込期間<11月2日(金)~同13日(火)>  
▶費用<1,500円(持ち物)>  
▶その他<当日はトレッキングができる服装・靴でお越しください。>  
▶申込・問い合わせ先<園荒神山自然の家 ☎ 28-1871番、FAX28-1872番 ※電話かFAXでお申し込みください。参加者には後日詳しい案内を送付します。>

## 子育て講演

### 「自己肯定感を育む子育て」 〜わが子に自信とやる気を〜

▶内容<アドラー心理学で多くのファンを持つ臨床心理士・井上知子さんを講師に迎え、子どもに自信を持たせ、やる気を育てる子育てについて学びましょう。>  
▶日時<11月17日(土) 午前10時~正午>  
▶場所<子どもセンター(日夏町)多目的室>  
▶対象<0歳~小学生の保護者>  
▶定員<100人(先着順)>  
▶費用<無料(申込期限)>  
▶申込・問い合わせ先<認定特定非営利活動法人ひこね育ちのネットワーク・ラボール ☎ 070-595025078番、hikonesodachi@gmail.com ※メールでお申し込みください(難し場合は電話も可)。>

## ファミリー・サポート・センター 提供会員講習会

▶内容<子どもを預かるなど、子育てのサポートができる人を募集します。募集にあたり提供会員として活動するための講習会を開催します。>  
▶日時<11月30日(金) 午前9時30分~同11時45分(受付9時15分)>  
▶場所<男女共同参画センター「ウイズ」(平田町)講習室>  
▶費用<無料(託児あり(無料))>  
▶申込期限<11月29日(木)>  
▶申込・問い合わせ先<彦根市ファミリー・サポート・センター ☎ FAX24-39200番 ※電話かFAXでお申し込みください。>

## 彦根市身体障害者更生会 青壮年部カラムと交流会

▶日時<12月16日(日) 午前10時~午後3時(受付午前9時30分)>  
▶場所<園障害者福祉センター(平田町)多目的室>  
▶対象<市内在住の身体障害者手帳を有する人>  
▶費用<500円(弁当代)>  
▶申込期限<12月7日(金)>  
▶申込方法<更生会員でない人は、往復はがきに①住所②氏名③電話番号を書いてお送りください。>  
▶その他<年会費1,200円で入会できます。>  
▶申込・問い合わせ先<彦根市身体障害者更生会事務局 ☎ 522-0041 平田町594 障害者福祉センター内 ☎ FAX27-7888番(月、水、金曜日午前9時~午後3時)>

## 再就職・就業支援 シニア対象「講習会」

▶内容<①介護送迎運転者講習②マンション管理員技能講習>  
▶対象<県内在住で58歳以上の人(①は普通自動車運転免許が必要)>  
▶受講料<無料(交通費・昼食代は自己負担)>  
▶その他<会場、定員、講習期間、申込締切日や面接日時などはお問い合わせください。>  
▶申込・問い合わせ先<滋賀県シルバー人材センター連合会 ☎ 520-0054 大津市逢坂一丁目 ☎ 077-5250-4128番、FAX077-527-9490番 ※近くのハローワーク、シルバー人材センターにある申込書に必要事項を記入し、FAXか郵送で申し込んでください。>

# 子どもセンターからのお知らせ

## 子育て講座

### モグモグ期の離乳食

▶内容 調理体験を通して、7~8か月頃の離乳食の進め方を学びます。

▶日時 11月16日(金) 10:00~11:30

▶場所 グリーンピアひこね(清崎町)

▶対象 平成30年3月1日生まれ~同4月30日生まれの子どもと保護者

▶定員 10人(先着順) 費用 300円(材料費を含む)

▶持ち物 離乳食セット(すり鉢、すりこぎ)、子ども茶碗・スプーン、飲み物、筆記用具、エプロン、三角巾、マスク、子どもの飲み物・タオル・着替え

▶申込期間 11月3日(土・祝)~同13日(火)

▶託児 申込時にご相談ください。

## 申込・問い合わせ先

園子どもセンター(日夏町4769)

☎ 28-3645、FAX28-3646

※電話か直接窓口でお申し込みください。

## 星空教室 秋の星座

▶内容 秋の星座を学びます。冬が近づく夜空を、大きな望遠鏡で探訪してみませんか。

▶日時 11月23日(金・祝) 19:30~21:00

▶場所 子どもセンター(日夏町)

▶対象 天体に興味がある人(小学生以下は保護者同伴)

▶定員 30人(先着順) 費用 300円(幼児は無料)

▶申込期間 11月10日(土)~同21日(火)

※雨天などの場合は中止。16:00以降に開催の有無を確認してください。

## 子ども教室

### 「コロンブスの卵」の藤澤さんと楽しく遊ぼう!

▶内容 楽しく遊びながら、科学の世界を学ぼう!

▶日時 11月25日(日) 13:30~15:00

▶場所 子どもセンター(日夏町)多目的室

▶対象 小・中学生

▶定員 20人(先着順)

▶費用 300円(材料費を含む)

▶申込期間 11月10日(土)~同21日(火)



**相続税** 相続税・贈与税無料相談会  
11月15日(木) 午後から開催  
ご予約は随時電話受付中 お待ちしております  
(初めてのご利用の方に限り1時間まで無料とさせていただきます)

**TKC全国会 大辻税理士法人**  
担当税理士 大辻 正樹・田井 尊之

【彦根事務所】彦根市平田町410-6  
TEL 0749-23-6432(直通)  
E-mail info@ootuji.com  
http://www.ootuji.com/

広報ひこねへの広告を募集しています

掲載料 1枠 3万円(1号あたり)

大きさ 縦 45.5mm 横 86mm

申込締切 原則、発行日の1か月前

※ホームページのバナー広告も募集中です。詳しくはお問い合わせください。

申込・問い合わせ先 園秘書広報課 ☎ 30-6103、FAX22-1398



## 男女共同参画センター「ウィズ」からのお知らせ

### ウィズマルシェ 2018

内容 飲食、雑貨、健康・美、ワークショップなど約30ブースが出店します。

日時 11月17日(土) 10:00～15:30

場所 男女共同参画センター「ウィズ」全館と福祉センター(平田町)

※雨天決行、荒天中止。授乳室、おむつ替えスペースあり。  
【同時開催】市民活動まつり「ひこねば〜こども編〜」(10:00～15:30)、ベビー&キッズ用品リユース〜カエコト〜(14:00～15:00 ※受付13:30～)

### 親子冬のチャレンジ「クリスマスリース」を作ろう

内容 生花と木の実を組み合わせて、世界に1つの「クリスマスリース」を作ります。

日時 12月1日(土) 10:00～12:00

場所 男女共同参画センター「ウィズ」会議室

対象 小学生と保護者(小学生のきょうだいも参加可)

定員 親子16組(先着順)

費用 参加費:1組500円、材料費:1個1,000円

申込開始日時 11月1日(土) 9:00～

託児 1人300円(0歳～就学前、要予約)

※電話、FAX、メールまたは直接窓口で申し込んでください。

### ウィズ生き方セミナー Part2 快適ライフのススメ

#### 「大人のためのパン作り教室」

～クリスマスにシュトーレンを♪～

内容 ドイツ伝統のクリスマス限定のお菓子「シュトーレン」とパウンドケーキ風パンを作ります。

日時 12月1日(土) 13:30～16:30

場所 男女共同参画センター「ウィズ」調理実習室

対象 市内在住・在勤・在学の人

定員 15人(先着順)

費用 受講料:800円、材料費:1,200円

持ち物 エプロン、三角巾、ふきん2枚、筆記用具

申込開始日時 11月1日(土)～同28日(水)

託児 1人300円(0歳～就学前、要予約)

※電話、FAX、メールまたは直接窓口で申し込んでください。



申込・問い合わせ先 男女共同参画センター「ウィズ」(平田町670) ☎・FAX24-3529  
✉with.hikone@oboe.ocn.ne.jp  
※詳しくは彦根市ホームページをご覧ください。

私が日本に来てびっくりしたことの一つは、ピザのチェーン店がとて多いということです。ブラジルにも、アメリカの有名なピザのチェーン店がありますが、ピザが家庭の定番料理となったため、家庭的なピザを出すお店もあちこちにあります。チェーン店のピザよりも、それぞれの地域にある小さなピザ屋さんの味を好む人も多いです。

日本にあるブラジル料理店でも、メニューにピザがあることが珍しくありません。先日、ブラジル人が多く暮らしている愛知県へ遊びに行った際、ブラジルのピザ専門店を見つけました。おそらく他の地域でも同じようなお店があるのではないかと思います。

皆さんの中には、ブラジル料理といえば、主にパーベーキューや豆料理を連想する人が多いかもしれませんが、しかし、ポルトガル、イタリア、日本やスペインなど、たくさんの国の人たちがブラジルへ移住し、彼らの母国の料理がブラジル中に伝わり、今ではブラジルの食文化の一つとなりました。

このようにブラジル料理には、たくさんの食文化が融合されており、とても魅力的だと思います。機会があれば、ブラジルのピザなど、いろいろなブラジル料理を味わってみてください。

【彦根市国際交流員 ナターリャ】

## ナターリャの部屋

第52回

### となりのピザ屋さん



皆さんには、幼い頃からあちこちでよく見かける、親しみのあるお店がありますか。日本では、駄菓子屋さんのような昔ながらのお店に親しみや懐かしさを感じる人がたくさんいるのではないかと思います。ブラジルにも昔からどこにでもあって、地元の人に親しまれているお店があります。それは、ピザ屋さんです。

ピザといえば、イタリアを思い浮かべる人が多いと思いますが、ブラジルでもとても人気のある料理で、昔から食卓の定番であり、ピザ専門店もたくさんあります。ブラジルに移住した人の中で、ポルトガルの次にイタリアからの移民が多かったため、イタリア料理がブラジル全土に広まりました。時間が経つにつれて、生地や具材がイタリアのピザと少し異なってきましたが、ブラジル人のピザへの愛はイタリア人に負けていないと思います。

## 市立病院職員を募集します

職種	人数	受験資格	受付期間	試験日・採用予定日
医療情報技師(有資格者)	1人	昭和43年4月2日以降に生まれた人	11月1日(土)～同30日(金)の8:30～17:15(土・日曜日、祝日は除く) ※郵送の場合は、11月30日(金)まで(消印有効)	試験日 12月9日(日)  採用予定日 平成31年4月1日(月)
診療情報管理士(有資格者)	2人	診療情報管理士の資格を有し、医療事務の経験が3年以上の人(平成31年3月31日までの業務見込みを含む)		
臨床検査技師(有資格者)	1人	昭和48年4月2日以降に生まれた人 臨床検査技師の免許を有し、生理機能検査の経験がある人		

受験申込書などの配布場所、受験の申し込み、問い合わせ先 市立病院事務局職員課(市立病院3階)  
☎22-6050(内線3516)、FAX26-0754、✉syokuinka@municipal-hp.hikone.shiga.jp

「フアラザフェスティバル2019」出演者  
〈内容〉日頃の舞台芸術活動の成果を発表する場として、また、優れた舞台芸術に親しむ機会として開催します。この公演に出演を希望する人(個人または団体を募集します。〈募集部門など〉下表のとおり)〈出演資格〉次のいずれにも該当する個人または団体(団体の場合は、①・②に該当する人を含む)と①市内に在住・在勤・在学している②市内を中心に活動している(出演時間)1人(1団体)約20分 ※転換(準備・撤収)の時間を含む。〈定員〉各部門6人(団体)程度 ※申込者多数の場合は12月1日(土)に公開抽選で決定後、12月初旬に参加の可否を連絡します。〈費用〉無料 〈申込期間〉11月1日(土)～同30日(金)〈必着〉〈注意事項〉出演順は、部門別の出演者会議(1月上旬開催予定)で決定します。詳しくは、募集要項をご確認ください。〈申込・問い合わせ先〉ひこね市文化プラザ事業課(T522-0055 野瀬町1-87-4 ☎26-86001 番、FAX26-86002番 ※申込用紙に必要事項を書いて、郵送かFAX、または直接窓口にお持ちください。

部門	内容	開演日時	公演場所(ひこね市文化プラザ)
児童劇	幼児・児童向けの人形劇、紙芝居、演劇など	平成31年2月9日(土) 10:30	メッセホール
クラシック	器楽、声楽、合唱など	2月9日(土) 14:00	エコーホール
舞踊	フラメンコ、モダンダンス、エアロビクスなど	2月10日(日) 14:00	グランドホール
バレエ	クラシックバレエ、コンテンポラリーダンスなど	2月17日(日) 15:00	グランドホール
チャレンジ	他の5部門に該当しないもの	2月23日(土) 14:00	エコーホール
邦舞・邦楽	日本舞踊、新舞踊、詩舞、三曲、琵琶、詩吟など	2月24日(日) 14:00	エコーホール

..... 〈 告 告 欄 〉 .....

一階全室が暖かい地熱床暖房の家。  
無垢床との相乗効果で、心地いい暮らしをご提案いたします。  
ユニバーサルホーム 彦根店  
0749-26-1211  
彦根市高宮町1410 ハウスセレクトション彦根内  
営業/9:30-17:30 休/第2第3火曜日・毎週水曜日

進路相談 / 個別指導 / 発達支援 / 障害児支援  
アットスクール 南彦根教室  
全国で人気爆発! 楽しみながら頭脳を鍛えるトレーニング  
算数・数学『パズル道場』実施中  
生徒随時募集中 ☎0749-30-9905  
彦根市高宮町1410 彦根市平田町924  
ヴィアロンシャン101  
✉minamihikone@at-school.jp





行事名	日時	場所	内容・問い合わせ先など
街中サロン	11月8日(休)、同24日(出) 10:00~15:00	「minto」(株)川地工務店 (長曾根南町)	知的障害、発達障害のある人やその家族が、悩みなどを話して情報交換をする場です。みんなで交流しましょう。 NPO法人彦根育成会 ☎20-9114、FAX49-9115
滋賀大マルシェ 環境こだわり農産物 晩秋の収穫祭	11月9日(金) 11:30~13:00	滋賀大 学生協前広場 (馬場一丁目)	県内の生産者が、環境こだわり農産物や心をこめて育てた新鮮で安全な野菜、果物、加工品等を販売します(雨天中止)。 滋賀大学社会連携研究センター ☎27-1141
ひこね元気クラブ21 味覚チェック1万人達成 記念講演	11月10日(出) 10:15~11:40 (受付10:00)	アル・プラザ彦根6階 (大東町) 大学サテライト・プラザ彦根	塩分と生活習慣病の関係や、健康寿命を伸ばす食生活のポイントについて、中村管理栄養士に話を聞きます。 ひこね元気クラブ21事務局(くすのきセンター内) ☎080-2944-4281(月・水・金のみ) FAX24-5870
彦根市精神障害者家族会 「集まろう会」	11月11日(日) 13:30~16:00	困障害者福祉センター (平田町)	精神障害者の家族が集まり、情報交換や学習会をします。 困障害福祉課 ☎27-9981、FAX26-1767
男性介護者のつどい 「彦根こんき会」	11月12日(月) 10:30~15:00	困市民交流センター (里根町) 図書学習室	認知症の家族を介護する男性同士で語り合います。途中からでも参加できます。費用:200円(昼食代は別途必要) 家族の会滋賀県支部(小宮さん) ☎080-3797-4530
福祉の職場説明会	11月12日(月) 13:30~16:30 (受付13:00~)	ピバシティ彦根2階 (竹ヶ鼻町) ピバシティホール	福祉の職場を希望されている人や関心のある人を対象に、職場説明コーナーなど福祉関連の就職活動を支援します。 困介護福祉課 ☎23-9660、FAX26-1768
介護家族のつどい 「ほっこり」	11月13日(火) 13:30~15:30	くすのきセンター (市立病院敷地内) 2階医療福祉推進ルーム	認知症などの家族を抱える介護者同士が、日頃の思いを共有したり、情報交換をしたりする会です。若年認知症の介護家族のつどい「ほっこりらぶ」も同時開催します(奇数月に開催)。 費用:200円(茶菓子代、初めて参加の人は無料) 困医療福祉推進課 ☎24-0828、FAX24-5870
介護家族のつどい 「ほっこりらぶ」			
彦根市の地域医療を守る会 第54回勉強会	11月17日(出) 10:00~11:30	市立病院 (八坂町) 医療情報センター	軽度認知障害とは何か、理解するために必要なことなど、医療法人 湖葉会 介護部総括所長の野村武司さんからお話を聞きます。費用:100円 彦根市の地域医療を守る会(川村さん) ☎ FAX24-6300
生活応援セミナー 「保護者が知っておきたい、若者を狙うイマドキのお金のトラブル」	11月17日(出) 10:00~12:00	彦根勤労福祉会館 (大東町) 4階大ホール	ファイナンシャルプランナーを講師に迎え、仮想通貨やクレジットカードなどによる金融被害を防ぐための講演会を開催します。 定員:80人(先着順)※窓口か電話で申込(11月16日(金)まで) 彦根勤労福祉会館 ☎23-4141、FAX23-4140
第24回湖風祭	11月17日(出)、同18日(日) 11:00~20:00	滋賀県立大学 キャンパス内 (八坂町)	学生と地域の人々が交流しながらともに作り上げる祭りです。模擬店やフリーマーケットのほか、ゴミラッシュショーやミス・ミスターコンテストなどの企画やライブが盛りだくさんです。 滋賀県立大学大学祭実行委員会 ☎28-8218
在宅での療養や 看取りを考える会 花かたばみの会	11月17日(出) 14:00~16:00	くすのきセンター (市立病院敷地内) 2階医療福祉推進ルーム	住み慣れたわが家で最期を迎えるために、在宅ケアや在宅医療、エンディングノートなどの情報をお伝えします。 費用:200円(茶菓子代) 花かたばみの会(井川さん) ☎ FAX22-2644
ひこねで朝市	11月18日(日) 8:00~12:00	滋賀県護国神社境内 (尾末町)	「食の安全」「地産地消」「手作り」を掲げ、地場野菜、豆腐、湖魚料理、手作り雑貨などを販売します。 ひこねで朝市実行委員会(ひこね市民活動センター内) ☎24-4461、✉hikonedeaasaiichi55@gmail.com
滋賀県立大学社会人専門講座 「健康寿命を延ばすコツ -身体も心も朗らかに-」 (全3回)	11月21日(火) ①13:10~14:40 ②14:50~16:20 同28日(火) ③13:10~14:40	滋賀県立大学 (八坂町) 交流センター研修室	費用:3,000円(資料代)、定員:20人(先着順) 申込方法:封筒、はがき、FAX、メール、持参のいずれかで申込。※①~③全ての講座に参加できること。 滋賀県立大学地域共生センター(八坂町2500) ☎28-8210、FAX28-8473、✉chiiki_grp@office.usp.ac.jp
元気21歩こう会	11月21日(火) 13:30~15:00 (集合13:30)	みずほ文化センター (田原町)	落葉を楽しみながら歩きます。 費用:100円(保険代など) 「ひこね元気クラブ21」事務局(困健康推進課内) ☎080-2944-4281、FAX24-5870

行事名	日時	場所	内容・問い合わせ先など
福祉用具セミナー・ 展示体験会	11月22日(木) 11:30~16:00	滋賀県立 長寿社会福祉センター (草津市笠山)	介護ロボットの体験や実演があります(移動支援や見守りなど)。福祉用具の新製品も多数展示しています。 滋賀県社会福祉協議会福祉用具センター ☎077-567-3907
名勝 旧彦根藩松原下屋敷 (お浜御殿)庭園 秋の特別公開	11月23日(金・祝) ~12月2日(日) 9:00~16:00 (入園15:30まで)	旧彦根藩 松原下屋敷(お浜御殿)庭園 (松原町)	秋の名勝庭園「旧彦根藩松原下屋敷(お浜御殿)庭園」を期間限定で公開します。※団体向け現地説明会は11月16日(金)までに事前申込みが必要。 困教育委員会文化財課 ☎26-5833、FAX26-5899
差別をなくし人権を尊ぶ あなたと私のつどい	11月23日(金・祝) 13:00~15:30	ひこね市文化プラザ (野瀬町) エコーホール	講演:「部落問題と人権のまちづくり~住吉で生まれ育って~」 講師:藤本 真帆さん 定員:340人 その他:託児(11月9日(金)までに申込)、手話通訳あり つどい実行委員会事務局(困教育委員会人権教育課内) ☎24-7976、FAX23-9190
滋賀国際映画祭	①11月23日(金・祝) 13:00~16:30 ②11月23日(金・祝) 18:00~21:30 ③11月24日(土) 13:00~15:00	①大学サテライト・プラザ彦根 (大東町) ②東近江市SUBACO (百済寺町) ③彦根ピバシティシネマ (竹ヶ鼻町)	定員(先着順):①100人②30人③100人 費用:①無料②1,000円(飲食代含む)(有料で宿泊や、要予約) ③500円 ※申込期限は当日まで。代表者氏名、参加人数、電話番号、参加プログラム(①~③)を書いて、FAXで申込。 滋賀映画祭実行委員会(聖泉大学内)(脇本さん) ☎43-3600、FAX43-5201
幼児向け演劇公演 こぎつねコンと こだぬきポン	11月23日(金・祝) 14:00~	みずほ文化センター (田原町) ホー	出演:劇団むう 対象:幼児~小学校低学年とその保護者 定員:150人程度(先着順) 費用:前売500円、当日600円(全席自由) 販売所:アル・プラザ彦根、ピバシティ平和堂、ひこね市文化プラザほか みずほ文化センター ☎43-8111、FAX43-8112
がん患者サロン 「りらく彦根」	11月27日(火) 13:00~15:00	市立病院 (八坂町) 3階講堂	がん患者やその家族の交流の場です。がんと向き合っている人同士だから分かり合える思いを共有しましょう。 市立病院がん相談支援センター ☎22-6050(代表)、✉gansoudan@municipal-hp.hikone.shiga.jp
野鳥の観察	12月1日(土) 9:00~12:00 (集合8:50)	集合場所: 多賀町役場駐車場 (犬上郡多賀町)	高宮池、大門池の水鳥を観察しましょう。 持ち物:筆記用具、雨具 費用:(小学生以上)100円(保険代など) 彦根自然観察の会(渡邊さん) ☎28-3867



主催:彦根市・彦根市教育委員会  
問い合わせ先 困教育委員会文化振興室 ☎23-7810、FAX21-3080  
【11月の行事】



行事	期間	時間	会場	入場料
第68回諸国民踊めぐり	11月3日(土祝)	13:30(開場13:00)	文化プラザ・エコーホール	無料
稲枝地区文化祭	11月3日(土祝)、4日(日)	9:00~16:00(4日は15:00まで)	稲枝地区公民館ほか	無料
鳥居本学区文化祭	11月3日(土祝)、4日(日)	3日15:00~17:00、4日9:00~15:30	鳥居本地区公民館ほか	無料
文化プラザロビーコンサート~ミュージックアラカルト~	11月4日(日)	13:00(開場12:30)	文化プラザグランドホール2階ロビー	無料
旭森地区文化祭	11月10日(出)、11日(日)	9:30~16:30(11日は15:00まで)	旭森地区公民館	無料
河瀬地区文化祭	11月10日(出)、11日(日)	9:30~16:30(11日は15:00まで)	河瀬地区公民館ほか	無料
南地区公民館文化祭	11月10日(出)、11日(日)	9:30~16:30(11日は15:00まで)	南地区公民館	無料
彦根市幼児画展 きらきら広場	11月10日(出)、11日(日)	9:00~16:30(11日は16:00まで)	中地区公民館	無料
彦根市少年少女書写展	11月10日(出)、11日(日)	9:00~17:00(11日は16:00まで)	市民会館・ギャラリー	無料
第19回「懐かしいわが家の思い出グッズ」展	11月16日(金)~19日(月)	10:00~16:30(19日は16:00まで)	市民会館・ギャラリー	無料
第13回「民具類・古文書・古書籍・古写真等」展				
彦根城博物館 錦秋狂言の集い	11月18日(日)	13:30(開場13:00)	彦根城博物館・能舞台	有料
幼児向け演劇公演 劇団むう「こぎつねコンとこだぬきポン」	11月23日(金祝)	14:00(開場13:30)	みずほ文化センター多目的ホール	有料
MOA美術館彦根児童作品展	11月24日(出)、25日(日)	9:00~16:00(25日は14:30まで)	グリーンピアひこね	無料
滋賀大学オーケストラ 第35回定期演奏会	11月24日(土)	16:00(開場15:30)	文化プラザ・グランドホール	有料
彦根城博物館 テーマ展「近代の書聖 日下部鳴鶴-新出資料を中心に-」	11月29日(火)~1月8日(火)	8:30~17:00(入館は16:30まで)	彦根城博物館	有料
彦根市少年少女美術展	12月1日(出)、2日(日)	9:00~17:00	みずほ文化センター多目的ホール	無料
彦根吹奏楽団 第38回定期演奏会	12月2日(日)	14:00(開場13:00)	文化プラザ・グランドホール	無料



## 芸術の秋を鮮やかに彩る 彦根市美術展覧会受賞作品

9月に第67回彦根市美術展覧会「アートフェスティバル〜美術展覧会と音楽との共演〜」を開催しました。

期間中は、総出品数387点の中から341点の作品を展示し、併せてコンサートや作品講評会を行いました。会場には連日多くの方が訪れ、芸術鑑賞で秋のひとつときを楽しんでいました。

一般出品の中から、市展賞6点、特選26点、佳作16点が選ばれました。また、無鑑査出品58点の中から5点が無鑑査奨励賞に選ばれました。

市展賞、特選、佳作、無鑑査奨励賞は、次のとおりです。

**問い合わせ先** 市教育委員会文化振興室  
☎23-7810、FAX21-3080

### 日本画部門

- 市展賞「Saudade 郷愁(ソウイイ)」牧野 昌代
- 特選「屋並み」本田 充
- 特選「青木」滝沢 千代子
- 特選「ぜらにうむ」丸山 リツ子
- 佳作「ポインセチア」長谷川 みよ
- 佳作「街(夜明け前)」小島 充子
- 無鑑査奨励賞「休息」立江 恵美

### 洋画部門

- 市展賞「ひとつときの」加藤 みどり
- 特選「少女はきづいている」村瀬 公代
- 特選「満開」小林 淳二
- 特選「刻」中野 裕子
- 特選「琵琶を奏でる」古川 文雄
- 特選「晩秋の蓮池」高田 徳一
- 特選「時の流れ」小林 知恵子
- 特選「Nさん」川崎みどり
- 佳作「浅葱色の刻」長 豊子
- 佳作「昼下りの路地」兒玉 照子
- 佳作「みんなでお月見」田中 真理

### 彫刻部門

- 市展賞「はじまり」貫名 可采
- 特選「インディオ」一円 敏彦
- 佳作「恐竜、水鳥の祖先」三浦 正夫
- 無鑑査奨励賞「LOVE」田中 亨

### 美術工芸部門

- 市展賞「ハナミズキの下のキャンパス」古川 勇
- 特選「黄金色にゆれる」北村 久美子
- 特選「能面 翁」田口 実
- 特選「彦根城 表御門」谷本 佳代子
- 佳作「秋の濁流」安田 香代子
- 佳作「葡萄とカタツムリ」中川 幸恵
- 佳作「樋口可南子像」秋口 亭々
- 無鑑査奨励賞「私のハマクマノミ」伊藤 恵朗

### 書部門

- 市展賞「月くさ」田中 利佳
- 特選「露」橋本 洋子
- 特選「清詩五首」佐野 美千子
- 特選「江総詩」筒井 和彦
- 特選「韓愈詩」小林 由喜枝
- 佳作「臨 張瑞図」田中 莉穂
- 佳作「王漁洋詩」近藤 晁彦
- 佳作「晶子のうた」田中 八重子
- 佳作「七言対句」吉田 保
- 無鑑査奨励賞「近江百人一首」堤 笑子

### 写真部門

- 市展賞「月照の白馬三山火球と星の軌跡」塩谷 勉
- 特選「光彩のアート」伊藤 治
- 特選「黄金の夕映え」北川 剛
- 特選「主役」平田 芳美
- 特選「旧家の彩り」越智 重春
- 特選「春陽」高村 利和
- 特選「B787キター!!!」三竿 恵理子
- 特選「曲芸師」藤居 治行
- 特選「絆」新谷 教子
- 佳作「雪雲大接近」村田 朝男
- 佳作「鉄は熱いうちに・・・」馬淵 捨次郎
- 佳作「休憩」加納 久男
- 無鑑査奨励賞「航跡波」石丸 孝

▶市展賞および第48回滋賀県芸術文化祭奨励賞を受賞した日本画部門・牧野昌代さんの「Saudade」(シマハイエナ)



11月17日(土)、同18日(日)11:00~17:00

## ひこねエコフェスタ2018

環境活動に取り組む市民団体・学校・企業などが参加し、市民の皆さんと関わりあい、環境について楽しく学び、体験していただくことを目的に開催します。皆さんのそばにある「環境」を、いろいろなカタチで感じてみてください。

### 内容

- ▶講演 「滋賀の在来種タンポポはセイヨウに強い!？」  
(講師：滋賀県立大学大学院環境科学研究科 谷垣顕佑さん)
- ▶よし笛コンサート
- ▶活動紹介 小学生による環境学習発表、出前講座など
- ▶表彰式 緑のカーテン、犬の飼い方・マナーアップ標語コンテスト
- ▶在来魚の放流体験
- ▶屋外ブース 太陽光発電や浄化槽の解説、各家庭に合った省エネのアドバイス、生ごみ減量活動の紹介、クイズラリーなど



▲環境学習発表の様子(昨年)



▲屋外ブースの様子(昨年)

**場所** 滋賀県立大学(八坂町)湖風祭会場内

**【当日は学園祭「湖風祭」が開催されます】**

模擬店で使う割り箸や紙皿のごみを減らすため、箸を持参する「Myはし推進運動」や、繰り返し使える皿を使用する取り組みなど、環境に配慮した活動を実施します。

**問い合わせ先**

市生活環境課 ☎30-6116、FAX27-0395

## ひこね燦ぱれす秋祭

### ▶いきいき講座受講生作品展(ロビー)

11月15日(木)~同30日(金)  
9:00~21:00(同30日(金)は15:00まで)

### ▶セミナー(会議室)

「一生涯にわたる人生とお金について考える  
~ライフプラン表を作成しよう~」

11月25日(日)13:30~15:30  
(定員30人、受講料200円※)

### ▶1日体験講座(右表のとおり)

11月1日(木)9:00から先着順に直接窓口  
で受け付けます(受講料は一律200円※)。

※いずれも、ひこね燦ぱれす会員カードを  
持っている人は無料

講座名	日程	会場：燦ぱれす	定員	教材費
写真の取り込み方と オリジナルカレンダー作り	11月23日(金祝) 10:00~12:00	視聴覚室	各 20人	無料
パソコンで 素敵な年賀状作り1	11月25日(日) 10:00~12:00			
パソコンで 素敵な年賀状作り2	11月25日(日) 14:00~16:00			
初めての人歓迎! ハワイアンキルトで「コースター」作り	11月18日(日) 13:00~15:00	研修室1	10人	500円
むくまない体・疲れにくい体を作りませんか 「足・脚ケア ヨガ」体験講座	11月23日(金祝) 10:00~11:15	多目的ホール	50人	無料
お正月飾りにもなる縁起の良い 「こけ玉」を作りませんか	12月8日(土) 10:00~11:30	会議室	20人	1,000円

申込・問い合わせ先 ひこね燦ぱれす(小泉町) ☎26-7272、FAX26-7377

**総合リサイクルショップ**  
冷蔵庫・洗濯機・TV・パソコン・家具・昭和レトロ

**安い きれい 親切**

最短15分 市内中心エリア配達無料 出張買取もいたします!

買います 売ります

彦根市長曾根南町485-3 ステップアップ1階  
(平和堂大敷店前) 10時~20時 水曜休

アラジン 彦根 0120-163-539

あなたの町の  
**補聴器専門店**

彦根駅徒歩3分《彦根市役所東隣り》

新日本補聴器センター彦根店

☎0749-27-1533

午前9時~午後5時(休日)日曜・祝日・第4土曜  
彦根市旭町1-24 MTHA

駐車場完備 詳しくはHPへ!



11月25日(日)まで

## 「長曾祢虎徹 新刀随一の匠」

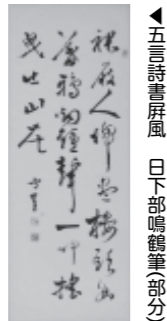
江戸時代前期の刀工・長曾祢虎徹。彼が制作した刀剣は、切れ味が鋭く、よく締まった強い鉄(かね)が高く評価され、新刀随一の作とも称されました。虎徹あるいはその先祖の出身は、近江国(おうみのくに)長曾根村(現・彦根市)といわれています。本展では、彦根ゆかりの名工・長曾祢虎徹の作品の数々を紹介し、その魅力に迫ります。

11月29日(木)~12月24日(月)振、  
2019年1月1日(火)祝~同8日(火)

## 「近代の書聖 日下部鳴鶴

—新出資料を中心に—

彦根出身で近代を代表する書家、日下部鳴鶴(1838-1922)。近年、当館が新たに収蔵した鳴鶴作品をお披露目します。



五言詩書屏風 日下部鳴鶴筆(部分)

▶ギャラリートーク

12月1日(土) 11:00~11:30、14:00~14:30  
事前申込:不要、場所:展示室1

観覧料が必要

彦根城博物館 ☎ 22-6100・FAX 22-6520

URL <http://hikone-castle-museum.jp/>

開館時間 8:30~17:00 (入館は16:30まで)

## —常設展示の名品—

常設展示「ほんものとの出会い」では、譜代大名筆頭・井伊家に伝来した名宝を中心に展示を行っています。

## 「ほんものとの出会い」

11月25日(日)まで

## 「能面 泥眼 是閑吉満作」

主に生霊(いきりょう)の役で用いられる、妖気(ようき)ただよう表情をした若い女性の面。「泥眼」の名は、眼に金泥をさしていることに由来します。是閑(ぜかん)は桃山時代を代表する面打ちで、「天下一」と号することを許されました。



▲能面 泥眼 是閑吉満作

■【休館日のお知らせ】11月28日(水)、12月25日(火)~同31日(月)

■11月26日(月)、同27日(火)、同29日(木)は展示替えのため一部閉室しています。

チケットのお申し込み、お問い合わせは  
チケットセンター ☎27-5200 (9:00~19:00)  
インターネットでも購入いただけます。 <https://bunpla.jp/>

# 文化プラザだより

平成31年 3月2日(土) 14:00 メッセホール

ひこね市民大学講座 芸術学部

## 「老いと演劇」

~認知症の人と“いまここ”を共に楽しむ関わり~

【自由】11月25日(日) 9:00~予約開始

一般:500円、友の会:450円

高齢者・障がい者 100円

※未就学児はご入場いただけません。

※託児サービスがあります。(有料/要予約)



演劇で介護現場を楽しく豊かにする活動を続け、NHK(Eテレ)「こころの時代」や「文藝春秋」に取り上げられるなど、今注目の俳優で介護福祉士の菅原直樹の講演会です。

同日開催

【関連企画】  
「老いと演劇のワークショップ」  
※介護・演劇経験不問  
※要事前申込



講師:菅原直樹

【公演 発売初日の予約の取り扱い】

※電話予約・インターネット予約のみの受付となります。

※窓口でのチケット引き取り・販売は 翌開館日 から承ります。

11月の休館日 5日(月)、12日(月)、19日(月)、26日(月)

平成31年 3月10日(日) 17:30 グランドホール

## 森高千里「この街」TOUR 2019

【指定】11月17日(土) 9:00~予約開始

一般:8,640円

【11月10日(土) 9:00~予約開始】

友の会:8,640円

※4歳以上チケット必要。3歳以下無料(ただし保護者1名に対し1名まで膝の上での鑑賞可。お席が必要な場合はチケットをお買い求めください。)



2019年、森高千里が日本全国、あなたの「街」にお邪魔します。【「この街」TOUR 2019】1998年以來の全国ツアー!! みなさんぜひ遊びに来て下さい!

◎表記の価格は全て税込価格です。

◎未就学児が入場できない公演については、託児サービスがあります。子ども1人1,000円です。公演の10日前までにお申し込みください。

# とぎの玉手箱

博物館からのメッセージ

## 「水気十分」な刀剣

古来より日本刀の刀工には、著名な人物が数多くいますが、そのほとんどは、中世までに活躍した人で、近世以降の刀工となると、その知名度は限られてきます。こうした中でも、江戸時代に活躍した刀工として、広く知られているのが長曾祢虎徹(1605~1678)です。

虎徹の刀剣は、江戸時代から人気を博し、さまざまな刀剣書で高く評価されています。特に、最上の斬れ味と評される強い鉄(地鉄)は、江戸時代に活躍した刀工の中でも、抜群の出来と言われます。

寛政11年(1799)に若林東水が著した『新刀問答』という刀剣の解説書では、虎徹の鉄をことのほか称賛しています。

作者の東水がどのような人物かは、よく分かってはいませんが、本書で東水は、刀剣に対し武器としての本質、つまり鍛錬がしっかりなされた地鉄と、そこから生まれる優れた斬れ味が重要であることを説き、その

代表的な刀工として、虎徹を筆頭に挙げています。

もちろん、虎徹が活躍した時代の前後には、堀川国広、野田繁慶、津田助広などの名工があり、東水は、国広などの作品を古作、いわゆる中世までの刀剣と比べても恥ずかしくない上作と述べつつも、その地鉄の強さでは虎徹に及ばないと言いつつ

います。加えて、虎徹の地鉄が持つ特色を細かく挙げ、その強さと重要性を故事や実戦などの例えを出しながら記しています。そして、虎徹の刀剣を「希代の上作物の随一」や「新刀第一の業物」と絶賛し、地鉄の強さについては新刀の鍛冶数百工の頂点とまで言っています。

なお、業物というのは、斬れ味の良い刀剣のことを指し、江戸時代後期に刊行された刀剣書の中で、虎徹は最高位の斬れ味を持つ「最上大業物」の刀工に列せられています。

さて東水は、『新刀問答』で地鉄の様子を表現しているのは評価するの、他の

刀剣書ではあまり見ない「水気」があるという特徴的な語句を使っています。本書の序文では、「地鉄強く、鍛詰り第一水気十分に光ある鍛をよしとすへし大業物なり」と述べており、おそらく「水気」があつて「光ある」鉄というのは、地鉄にしつとりとした輝きを持つ鉄を指すと想像されます。他にも東水は、最上の地鉄の色は「黒青くして水気十分に深く光り有り。漆にて塗ること」と表現します。こちらはより具体的に、水気十分な鉄は、漆のような輝きを持つと表しています。

では、実際に虎徹の刀剣を見てみましょう。これは寛文4年(1664)頃に虎徹が制作した脇指です。写真では、見えにくいのですが、刀身に光を当てると、地の部分は一面に細かい鉄の粒子が敷かれていて、それがきらきらと複雑に光り、まさに水分を含んでいるかのような、深く潤いのある表面を見ることが出来ます。

刀剣の鉄の色を表現するのは、なかなか難しいのですが、東水の「水気」という言葉は、虎徹の鍛肌を見事に言い表しています。刀剣の解説には、専門的な用語を使うことが多く、それは『新刀問答』も同じです。しかし東水の場合は、それだけではなく、水や漆など身近なものを交えて地鉄について述べるのが特徴です。金属の色を表すのに水や水気という表現を用いるのは、少し不思議な印象も受けますが、実際に作品を見れば、頷けます。鉄と水あるいは漆など、一見そぐわれないものを結びつける表現は、東水の鋭い観察眼と連想の賜物(たまもの)と言えるのではないのでしょうか。

(彦根城博物館学芸員 古幡昇子)

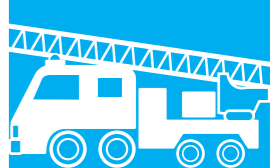
写真の作品は、特別展「長曾祢虎徹—新刀随一の匠—」で、11月9日(金)~同25日(日)に展示します(期間中無休)。



▲写真:脇指 銘長曾祢與里入道虎徹

第267回





彦根市消防本部予防課 ☎22-0332・FAX22-9427

## 秋季火災予防運動

11月9日(金)～同15日(木)

「忘れてない？ サイフにスマホに 火の確認」

この火災予防運動は、一人ひとりが火災予防に対する意識を高め、火災による死傷者の発生や財産の損失を防ぐことを目的に毎年実施しています。

皆さんも火の取り扱いには「じゅうぶん注意」しましょう。

### 住宅火災 いのちを守る 7つのポイント



- ①寝たばこはしない。
- ②ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ③ガスコンロなどのそばを離れるときは火を消す。
- ④高齢者や体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

**消防団による「家庭防火診断」**  
火災予防運動期間中、地域内にある住宅の火気の取り扱い状況などを診断します。出火の危険性を把握し、火災の発生をなくし、皆さんが安心して暮らせるまちづくりを目指します。

消防団員の訪問に、ご理解ご協力をお願いします。

### 119番通報するときは慌てず落ち着いて

11月9日は、昭和62年から地域住民と消防をつなぐ電話番号にちなんで、「119番の日」と定められています。消火活動や救急・救助活動は1分1秒を争う時間との勝負です。もし、慌てて場所などを正しく伝えられなければ、災害現場への到着が遅れ、被害が拡大し大惨事になったり、助かるはずの命が助からなくなる場合もあります。

正しい通報が、迅速・的確な消防活動につながります。落ち着いて通報するように心がけてください。



### ネット119緊急通報システム

聴覚や音声言語機能に障害があり、音声による119番通報が困難な人を対象に運用しています。

このシステムは、インターネットチャットによる文字対話で通報するシステムで、携帯電話やスマートフォンから、音声を使わずに簡単な操作で通報することができます。

※利用するには事前登録が必要ですが（登録は無料、携帯電話の通信料などは自己負担）。

問い合わせ先 彦根市消防本部 消防指令課 ☎22-0119番 FAX 27-0119番

## 防火ポスターコンクール結果

彦根市消防本部管内の小・中学生に、正しい火の取り扱いや住宅用火災警報器の設置を推進する作品を募集し、次のとおり入賞作品を決定しました。

- ▶彦根市消防長賞  
安藤日彩さん(若葉小5年)
- ▶彦根防火保安協会会長賞  
小島康平さん(甲良中1年)
- ▶銅賞  
久米結月さん(金城小3年)  
村上夕介さん(金城小6年)  
鉄尾和さん(中央中2年)  
土田美央さん(多賀中3年)  
播磨花音さん(中央中2年)
- ▶銀賞  
山本翔大さん(金城小1年)

▶彦根市消防長賞・安藤日彩さんの作品を、秋の火災予防運動ポスターに採用しました(彦根防火保安協会会長賞・小島康平さんの作品は、春の火災予防運動ポスターに採用予定)。



住宅用火災警報器取付支援実施中！  
(詳しくは彦根市消防本部予防課までお問い合わせください)

消火器はリサイクルの対象になっていません  
一般のごみと同じように処分はできません！

## 11月は子ども・若者育成支援強調月間です

問い合わせ先 園子ども・若者課 ☎49-2251、FAX26-1768

### <豊かな心を育む家庭づくり(家族ふれあいサンデー)>

#### 家族で会話してますか？

青少年にとって、家庭での会話は、人格を形成するうえで基礎的な役割を果たします。県では、毎月第3日曜日の「家庭の日」を「家族ふれあいサンデー」としています。親子での対話やふれあいの中で、家族の一員としての役割意識や責任感を育てる機会にしましょう。

#### ▶豊かな心をはぐくむ家庭づくり(家族ふれあいサンデー推進運動) 絵画・ポスター作品展

場所 園子どもセンター(日夏町) 展示フロア  
期間 11月17日(土)～同27日(火)

▶昨年の作品展(出品された全作品を展示します)



### <有害環境の浄化活動>

#### 有害図書はポストで回収！

市内各駅に設置している白ポストを中心に、露骨な性描写や暴力的な内容の雑誌・書籍、ビデオ・DVDなど、青少年にとって有害な図書などを回収しています。

### <相談センター&居場所>

#### 子ども・若者に寄り添います

子ども・若者を取り巻く環境が大きく変化する中、生きづらさを抱える若者が一歩を踏み出すために、子ども・若者総合相談センターで相談を受け付けたり、通信サロンで居場所の提供をしています。

▶彦根市子ども・若者総合相談センター ☎47-3001 (月～金曜日の9:00～17:00)

▶通信サロン ☎20-9366 (火・木曜日の11:00～16:00)

### <「子ども110番の家」設置の推進>

#### 安全安心に通学できるように…

「子ども110番の家」は、登下校時や外出時の子どもに、万が一危険が迫ったときに逃げ込むことができ、保護してもらおう家や施設のことです。子どもの安全確保や犯罪の抑止に役立っています。

彦根市青少年育成市民会議では、11月を「子ども110番の家」推進月間とし、啓発活動や協力依頼を推進しています。窓口は、各学区(地区)の青少年育成協議会または彦根市青少年育成市民会議事務局(園子ども・若者課内)となっていますのでお問い合わせください。

「子ども110番の家」設置に、皆さんのご理解とご協力をお願いします。



▶「子ども110番の家」のプレートは、市内で2,017件設置されています。(9月30日現在)

## 低炭素社会推進トピックス

### 1 エコドライブを始めよう

低炭素社会を構築するためには、燃費良く自動車に乗り、また状況に応じて適切な交通手段を選択することが重要です。

エコドライブは、環境に優しいだけでなく、節約にもなります。ご自身のドライブを見直してみませんか？

**環境への影響**  
自動車は排出するガスの多くは二酸化炭素です。二酸化炭素は日本の温室効果ガスの約7割といわれています。

**マナーを守ってエコドライブ**  
基本的な運転マナーを守ることは省エネにつながります。例えば、急発進をやめてゆるやかな発進を心がけたり、急停止や加減速を減らしたりするなど、簡単な



なことでガソリンや二酸化炭素排出量を削減することができます。

※経済産業省資源エネルギー庁「家庭の省エネ徹底ガイド」参照

### 低燃費、低排出車を選べば省エネに

自動車の平均新車燃費は年々改良されています。新車を買うときは電気自動車やクリーンディーゼル自動車などの次世代自動車を積極的に選ぶと省エネにつながります。国土交通省の調べでは、平成27年に販売された新車は平成23年に販売されたものと比べて約1.2倍も燃費が向上しています(※)。

※経済産業省資源エネルギー庁「家庭の省エネ徹底ガイド」参照  
問い合わせ先 園生活環境課 ☎30-6116番、FAX 27-0395番

### 公共交通機関を利用しよう

公共交通機関は多

地域の子どもは 地域で守り育てる！！







## すくすくベイビー



久世彩楓ちゃん  
(西今町)



中居聖明ちゃん  
(松原町)



高橋洸貴ちゃん  
(古沢町)



小林美鈴ちゃん  
(川瀬馬場町)

### 栄養相談

#### ～感染症予防のための免疫力アップ対策～

インフルエンザなどから身を守るために、この機会に日頃の食生活を見直してみませんか。

日時 12月3日(月)、同21日(金)  
いずれも9:00～、10:30～  
(予約制、各1人)

場所 くすのきセンター2階

※上記のテーマ・日時以外にも、さまざまな栄養相談を受け付けています。

### 乳がん・子宮頸がん検診(医療機関検診)

#### 乳がん検診

対象 市内に住居登録のある40歳以上の人(平成31年3月31日現在)

受診期限 平成31年3月30日(土)

#### 検診項目

- ▶40～49歳 問診、マンモグラフィ(2方向)
- ▶50歳以上 問診、マンモグラフィ(1方向)

#### 受診方法が変更になりました

- ①指定医療機関へ電話で予約する
- ②検診料500円を持って受診する

#### 子宮頸がん検診

対象 市内に住居登録のある20歳以上の人(平成31年3月31日現在)

受診期限 平成31年3月30日(土)

受診方法 検診料500円を持って、直接医療機関で受診してください。

※乳がん・子宮頸がん検診は2年に1回の検診です。集団検診を含めて、平成29年4月1日から平成30年3月31日の間に、彦根市の乳がん・子宮頸がん検診を受けた人は、今年度受診できません。ただし、がん検診無料クーポン券対象者は受診できます。

※乳がん・子宮頸がん検診は、滋賀県内の医療機関でも受診できます。詳しくは、彦根市ホームページをご覧ください。また、☎健康推進課へお問い合わせください。

※検診の結果は、受診した医療機関から直接はがきで届きます。



受診できる医療機関など詳しくは、広報ひこね5月15日号と同時に配布した「平成30年度彦根市健康診査・がん検診のお知らせ」や彦根市ホームページをご覧ください。

※特に記載のないとき、事前申込は不要で、費用は無料です。



### プレママの歯科相談

自分自身と赤ちゃんのために、歯科健診や正しいブラッシング指導、赤ちゃんの歯についての話を聞いてみませんか。

日時 11月29日(木)  
13:30～15:30(受付13:15～13:30)

場所 くすのきセンター1階

対象 市内に住居登録のある妊娠16週以降の妊婦

申込期間 11月1日(木)～同14日(水)

申込方法 ☎健康推進課に電話かFAXでお申し込みください(右下のQRコードからも申し込みます)。

持ち物 母子健康手帳、手鏡、歯ブラシ、コップ、口ふきタオル

その他 託児はありません。



### びよびよサロン

助産師を囲んで子育ての楽しさや悩みなど、何でも気軽に話しましょう。

日時 11月28日(水)  
10:00～11:30(受付9:45～10:00)

場所 くすのきセンター1階

対象 市内に住居登録のある2～3か月児とその保護者

持ち物 母子健康手帳、バスタオル(おくるみも可)



### パパママ学級

お産の進み方の話を聞いたり、陣痛をやわらげるマッサージや赤ちゃんのお世話などの体験ができます。

日時 11月25日(日) 9:30～12:00  
(受付9:15～9:30)

場所 くすのきセンター1階

対象 市内に住居登録のある妊娠24週以降の夫婦

定員 18組(申込者多数の場合は、予定日が近い人、第1子の人を優先します)

持ち物 母子健康手帳、父子健康手帳

申込期間 11月1日(木)～同14日(水)

申込方法 ☎健康推進課に電話かFAXでお申し込みください(右下のQRコードからも申し込みます)。

その他 託児はありません。

※あぐらがかけるような服装、またはひざ掛けをお持ちください。



## 複十字シール運動にご協力ください

### <複十字シール運動とは?>

結核予防事業を推進するため、全国的に展開されている運動です。

結核がまん延している国に対して国際協力を行うとともに、結核・肺がん・COPD(慢性閉塞性肺疾患)を含む胸部に関する疾患をなくし、健康で明るい社会の実現のため、募金活動が行われています。ご理解とご協力をお願いします。



▲結核予防運動のシンボルマーク「複十字」

募金額 複十字シール・封筒組合せ  
1組 200円(封筒3枚・シール6枚入り)

申込期間 11月1日(木)～12月28日(金)

申込方法 申込場所の窓口で募金と引き換えに複十字シールと封筒をお渡しします。

申込場所 ☎健康推進課(くすのきセンター2階)、☎保険年金課(彦根駅西口仮庁舎3階)、☎まちづくり推進室(同)、☎社会福祉課(福祉センター2階)、支所・各出張所、各地区公民館、各老人福祉センター、ひこね燦ぱれず(小泉町)、ひこね市文化プラザ(野瀬町)、みずほ文化センター(田原町)、☎子どもセンター(日夏町)、☎ふれあいの館(八坂町)

受付時間 各施設の開館・開所時間内

※特に記載のないとき、事前申込は不要で、費用は無料です。



2018・11・1





# #lovehikomikke フォトキャンペーン開催!

なんかイひこね～彦根の「ここが好き」をシェアしよう!～

InstagramとFacebookのアカウント「彦根市シティプロモーション」で、フォトキャンペーンを実施します。

## フォトコンテスト



### ▶テーマ

なんかイひこね

～彦根の「ここが好き」をシェアしよう!～

彦根の風情あるまち並みや自然豊かな風景など、「ラブヒコみつけ!」と言いたくなる、あなたの好きな彦根の魅力がたくさんつまった写真を募集します。

### ▶募集期間

11月1日(木)～平成31年1月15日(火)

### ▶応募方法

ご自身のInstagramとFacebookアカウントからご応募ください。

### ▶記念品

最優秀賞:商品券2万円分(1人)、優秀賞:商品券1万円分(2人)、彦根市長賞:近江牛ギフト券1万円分(1人)、#lovehikomikke賞:インスタントカメラ(1人)、「いいね!」賞:スマホレンズ(10人)

## 写真講座



### ▶テーマ

写真の楽しさや誰かに写真を見てもらう楽しさ、SNS映える写真の撮り方を学び、彦根の魅力が伝わる写真をSNSでシェアしよう!

### ▶内容

プロカメラマンによる講義や実際の撮影フィールドワークを通して学ぶSNS写真講座。講師は写真家・藤岡優介さん(藤岡優介写真事務所、REPONE(amana)所属)。スマホ、デジカメ、一眼レフカメラ、いずれかのカメラをお持ちください。



### ▶日時

11月25日(日)  
①9:30～12:00  
②13:30～16:00

参加者募集中でござるよ～



※参加は①か②のいずれか1回に限ります。

### ▶集合場所

彦根市役所中央町仮庁舎(中央町)3階会議室

### ▶対象

InstagramかFacebookのアカウントを持つ市内在住、在学、在勤の15歳以上の人(中学生以下の人は保護者同伴)

### ▶定員

①②各回25人(応募者多数の場合は抽選の上参加者を決定)

### ▶費用

無料(交通費などの実費は自己負担)

### ▶応募方法

彦根市ホームページの困シティプロモーション推進課のページからご応募ください(11月15日(木)まで)。

※詳しい応募方法や参加条件などを、彦根市ホームページの困シティプロモーション推進課のページでご確認の上、お申し込みください。

## 写真展



フォトコンテストの入賞作品などの写真展を、平成31年3月にビバシティ彦根(竹ヶ鼻町)センターモールで開催します。

問い合わせ先 困シティプロモーション推進課

☎30-6143、FAX23-1916

## いいのすけとひこにゃん 出会うの場所

ある日、彦根城・天秤櫓の下、忍術を使って隠れていた、いいのすけ。その上にひこにゃんが座ってしまったことが、2人の出会いでした。

その様子は、彦根のほんもの歴史を学ぶことができるスマートフォン・タブレット端末用無料アプリ「彦根ほんもの歴史なぞとき」内の動画で楽しむことができます(左のQRコードからダウンロードできます)。



## 人口と世帯数

平成30年10月1日現在

人口	113,073人	(+57)
男	56,171人	(+47)
女	56,902人	(+10)
世帯数	47,770世帯	(+64)

( ) 内は前月との比較

## 今月の表紙